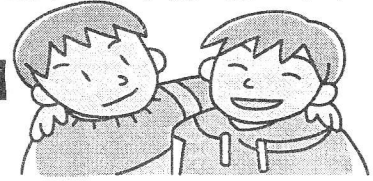




なかま



2月号 H 27. 2. 2



寒さに負けず元気に



暦の上では、もうすぐ立春を迎えますが、まだまだ寒い日が続きます。しかし、子供たちは寒さに負けず、元気に学校生活を送っています。休み時間には、縄跳びやドッジボールなどをして楽しむ姿が見られます。

この2月は大変短い月ですが、いろいろな行事や学習、活動が目白押しです。学習では、漢字や計算のチャレンジテスト7級、彫刻刀を使っての版画制作、卒業式に向けての作品作りなどに取り組んでいきます。また、体育委員会企画の大縄跳び大会があります。4年生に向けての準備が始まる大切な時期です。健康で元気に過ごせるよう、ご家庭でもお子さんの体調管理にご協力ください。



2月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 集金振替日 (5,450円)	4	5 半日体験入学 (給食後放課)	6 大なわ大会	7
8	9 そろばん教室	10 →	11 建国記念の日 県書初大会	12 そろばん教室	13 授業参観 懇談会	14
15	16	17	18 クラブ活動見学 (16時下校)	19	20	21
22	23	24 誕生ランチ (2月)	25	26	27	28

学校諸経費振替日 2/3(火)

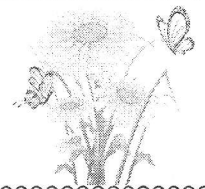
(内訳) 学年費
給食費
PTA会費

金額は、5,450円です。

500円

4,700円

250円



昔の道具とくらしを調べよう

社会科では、「さぐろう、昔のくらし」の学習を行っています。1月は市や町に伝わるお祭りや日本の年中行事について調べ、それに込められた人々の思いを考えました。

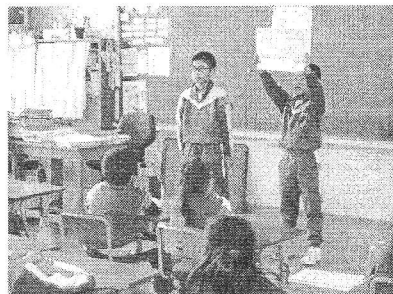
今後は、昔の道具や生活について学習をします。「おじいさんやおばあさんが子供のころ」と「お父さんやお母さんが子供のころ」に分けて調べ、道具やくらしの移り変わりを理解していきます。学校では本や資料などで調べますが、ご家庭での聞き取りが必要となってきます。できる範囲で話をしていただきたいと思います。また、昔の道具の実物や写真などがありましたら、貸していただけると幸いです。ご協力をお願いいたします。

木津の宝を伝えたよ！

1月21日（水）4時間目、1学期から学習を進めてきた「木津のたから」の発表会を行いました。

2学期は、夏休みなどを利用して調べたことを「1、2年生に伝えたいな」という思いをもち、まとめる活動を行いました。「1、2年生が分かってくれるには、どんな伝え方がいいかな」とグループ毎に考え、試行錯誤を繰り返しながら、低学年での生活科の経験をもとに根気強く活動する姿が見られました。

そして発表会当日。1、2年生の各教室に3年生が訪問し、グループ毎に発表しました。自分たちで考え、行動する姿から「自分の調べた宝を知って欲しい」という思いとともに、下学年のお兄さん、お姉さんとしてがんばらなくては、という意気込みを感じました。頼もしく成長してくれた、ととてもうれしく思いました。子供たちは、10か月かけた学習を無事まとめることができ、充実感たっぷりで発表会を終えることができたようです。



- ・ 1、2年生に発表するのがはずかしかったり、ドキドキしたりしました。けれど、「はじめて知った」と言われたので、がんばってよかったなと思いました。
- ・ 何回もインタビューをしに行ったかいがありました。言葉もはっきり言えたとし、え顔で言えたかなと思いました。
- ・ 1年生も2年生も、ちゃんと紙しばいの絵と写真を見てくれたので、うれしかったです。でも、声が小さくて聞こえなかったかな？とも思いました。
- ・ 南星の湯は工事をされていて、なかなかインタビューに行くことができませんでした。でも、何回も通って聞くことができました。あきらめなくてよかったです。南星の湯に行ったことがない人に、南星の湯のいいところを伝えることができたので、よかったです。

4年生との交流～チャレンジ運動・交流ランチ～

1月から、週1日（水）のチャレンジ運動を4年生と行っています。準備運動や色団別の大縄大会などを4年生のリーダーが考え、中心となって進めてくれています。また、1月29日（木）には、給食感謝週間の取組として、中学年の交流ランチを行いました。この企画も、4年生のランチリーダーが交流の進め方や給食のマナーなどを話し合って進めてくれました。

3年生は、中心となって活動する4年生の姿を見て「来年は自分たちが力を合わせて下級生を引っ張っていく番だ」と、4年生に進級する心の準備を始めました。



早寝を心がけよう！

2学期末にご協力いただいた学校アンケートの結果、21時までに布団に入ることができないお子さんが多いことが分かりました。毎月の木津っ子カードでも、早寝の欄になかなか○がつかないお子さんが目立ちます。十分な睡眠は、「健康な体と心」「集中力の持続」「記憶力の向上」に必要です。早く寝ることができない理由はそれぞれ違うと思いますが、どうすれば早く布団に入ることができるか、今の生活リズムの改善点などを話し合う機会をもっていただけたらと思います。

